

日ノ三名ニ各二鉱区宛ヲ許可スルコトトシテ解決ヲ計ル心算ナル旨洩ラシタル趣ナリ本件ハ今ヤ大倉組対中日問題タルニ止マラス張謇対楊士琦問題ト相成リ居ルヲ以テ仮令当方ヨリ順済一手許可方ヲ迫ルモ實ニ其目的ヲ達スルコト困難ナルノミナラス徒ニ楊士琦一派ニ反感ヲ与ヘ場合ニ依リテハ大倉中日共仆レトナルカ如キコトナシトモ計ラレサルニ付此際兎モ角農商部案通り夫々一日モ速ニ許可ヲ得其上ニテ中日順済間ニ妥協ヲ遂クル方得策ナルヘシト思料ス何レノ途我方ニ於テ衰ノ股肱トシテ羽振能キ楊士琦ヲ度外視シ大倉ノ肩ヲ持ツカ如キ態度ヲ示スコトハ他ノ關係ニモ面白カラサル影響ヲ及ボス虞アルニ付其辺御含ノ上篤ト御詮議ノ上何分ノ義御電訓ヲ請フ

四一九 九月二十日 加藤外務大臣ヨリ
在中国日置公使宛(電報)

余干鉱山問題ニ関シ傍觀方訓令ノ件

第四三六号

貴電第六九四号ニ関シ本件ハ目下中日大倉間ニ直接交渉中ナルニ付暫ク成行ヲ傍觀相成様致度シ

何分よろしく御示教賜り度奉懇願候 敬具

註 左掲附屬書ノ朝日商会事務報告ハ左掲附記ノ阿部政務局長

要請ニ対スル回答ト看做サルベキモノナリ

(附屬書)

大正二年十二月在上海旭公司提出ノ朝日商会

事務報告

目次

第一、総説

第二、事務所

第三、事務營業ノ方針

甲、内部的關係

乙、外部的關係

第四、取扱事務概要

(一)、盛宣懷土地ノ件

(二)、大運河附近一帯産業調査

(三)、南京附近農場調査附浙江省鎮海附近新田設置調査

(四)、礦山調査

一、山東省利国駅、直隸省山海関附近礦山調査

二、支那本部礦山踏査

一〇 中日実業株式会社ニ関スル件 (附) 四二〇

附 朝日商会

四二〇 一月二十六日 高木陸郎ヨリ
小池政務局長宛

朝日商会ノ事務報告送附ノ件

附屬書 大正二年十二月在上海旭公司提出ノ朝日商会事務報告

務報告

附記 大正二年六月十七日附阿部政務局長兼高木陸郎宛書信

朝日商会ニ関シ詳細報告方要請ノ件

大正三年一月二十六日

高木陸郎

小池政務局長殿

拝啓

時下向寒之砌益々御清祥の段奉賀候

一昨年本商会(支那にては旭公司)創設以来公私共ニ種々御庇護を蒙り候段忝く奉謝候就ては折を見て本商会業務の一斑御耳聴に達し置き度存じ居り候処今回上海支店より昨年末迄の事務報告送附致し参り候に付茲許封中御内覧に供し申候間御多用中恐縮ながら御覽置き被成下度今後とも

甲、湖南班

乙、湖北、湖南、浙江班

丙、河南、湖北、安徽班

丁、安徽方面

三、其他ノ礦山及蒙古金礦

(四)、蒙古方面ノ調査

(六)、滿洲

(七)、杭州通益公紡績廠借款ノ件

(八)、武昌四工廠借款

(九)、日本円銀流布ノ件

一、江蘇省清江浦ニ拾万弗借款

二、安徽省錦衛州借款

三、円銀兌換取扱ノ件

(十)、電灯会社借款

一、上海内地電灯公司借款

二、常熟電灯公司借款

(十一)、中国興業公司ノ設立

(十二)、湖南省老千万円借款

(十三)、電話借款

一、上海浦口間長距離電話借款

二、杭州電話借款

三、武漢夏電話公司借款

(四)、上海土地建物会社設立計画

(五)、上海金融機関設立調査

(六)、鉄道借款

一、安正鉄道

二、常玉鉄道

三、浙江鉄道

四、福建鉄道

五、鎮甯鉄道

六、儀恭鉄道

七、南洋鉄道

八、粵漢鉄道湖南支線

(七)、雜種借款

一、土地建物借款

二、工廠借款

三、市街建設、土地開墾借款

四、雜種借款

研究ト企試トヲナス能ハザルヲ以テ同志ノ士別ニ漠然タル組織ヲ以テ旭公司ヲ設立シ目前ノ浪費ヲ惜マズ成功ヲ他日ニ予期シテ調査研究ノ事業ヲ開始セリ

創始以來既ニ一年有八ヶ月此間無論何等特筆スベキ事業ナク惟各種雜多ナル問題ノ討究ニ時日ヲ經過シタリト雖公司創始者等ガ当初予期セル目的ニ向ツテハ歩一步近接シ来リタルコトヲ疑ハズ

今茲ニ大正二年ノ歳ヲ終ウルニ当リ過去ノ行程ノ大略ヲ列叙シ創始者諸賢ニ報告ス只以下叙述スル所ハ調査若シクハ投資中ノ數種ヲ掲グルニ止マリ本公司ノ真個ノ価値ハ本公司ガ平素諸賢ニ致シタル各種ノ通信數百ノ調査報告ニ依リ既ニ充分了解セラル、所タルヲ信ズ

第二、事務所

明治四十五年三月本總事務所ヲ東京ニ置キ四月上海及漢口ニ事務所ヲ開設シ次デ南京、北京ニ出張所ヲ設ケ後更ニ長沙ニ出張員ヲ派セリ

上海ニ於ケル事務所ハ最初之レヲ盛宣懷氏ノ邸内ニ置キ一年後別ニ仏租界ニ住宅兼事務所ヲ移設セリ

第三、事務経営ノ方針

(八)、支那銀行借款

一、大清銀行整理借款

二、安徽省立銀行設立資金借款

三、熱河銀行設立借款

(九)、各省政府借款

一、江蘇省

二、安徽省

三、広西省

四、浙江省

五、江西省

(十)、東亜通商株式会社設立

事務報告 上海旭公司

第一、総説

支那ニ於ケル各種ノ企業ヲ試ミンガタメニハ先ヅ直接之レガ研究ト投資ノ方法ヲ講ゼザルベカラズ然ルニ從來支那ニ本店若シクハ支店ヲ有スル本邦商店ハ各々一定ノ事業ヲ有シ從ツテ其主タル業務以外ニ支那ノ各種事物ノ調査研究ヲナスコトハ自ラ困難ナルヲ免レズ且当初ヨリ出資ニ伴フ利益ノ分配ヲ予期スル普通商社事業ヲ以テシテハ到底此種ノ

(甲)、内部の關係 本公司ノ事業ノ如キハ当初ヨリ何等確的ノ収入アルニ非ズ又事業ノ進歩開展ニ付キテモ何等目覺シキ外觀ヲ呈セルニ非ズ從ツテ假令当初之レ等ノ企劃ヲナスト雖日ヲ経月ヲ閱スルニ從ヒ之レヲ出資者側ヨリ觀レバ甚ダシキ浪費ノ感ヲ生ゼザルヲ免レズ殊ニ局ニ当ルモノハ出資者ヲシテ中途倦怠ノ氣ヲ生ゼシメ以テ折角ノ好計画ヲ挫折セシムルコトアランヲ予防セザルベカラズ從ツテ極度ノ經費節約ヲ実行シツ、事業ノ興味ヲ喚起スル必要アリ又一面ニ於テ公司ガ使用スル人士ニハ極メテ制限セル俸給ヲ以テ多大ナル勞力ヲ要求セザルベカラズ而カモ僅少ナル報酬ハ尚ホ之レヲ忍ブトスルモ日夜ノ苦心尽瘁ニ對シ何等目立ちタル成績ノ表面ニ顯ハレザルコトハ従事者ヲシテ失望焦慮ノ念ヲ起サシムルヲ免レズ之レ本公司ノ如キ事業ガ決シテ容易ニ非ルモノナルヲ証シテ余リアリ惟出資者ノ胆力ト従事者ノ忍耐トガ約ニ載ニ亘リ何等顯著ノ功績ナキニモ不拘克ク公司ノ存在ヲ維持シ且ツ日一日公司事業ノ発達ヲ見ルニ至リタルハ詢ニ欣喜ニ堪エザル所ナリ

(乙)、外部の關係 已ニ公司ノ組織ガ漠然タル以上一面最モ密接ノ關係ヲ開クベキ銀行家ニ對シ信用ヲ保持スルコト困

難ナルニ拘ラズ幸ニ創始者諸賢ノ声望ト企画トガ十分ニ銀行家ノ了解スル処トナリ多大ノ便宜ヲ与ヘラル、ヲ得又一面内地並ニ支那ニ於ケル諸官憲ガ公司ノ真面目ナル計画ヲ贊助セラレ随処ニ好意ヲ以テ迎ヘラレタルハ之レ亦本公司ノ望外ナル幸福ナリト謂ハザルベカラズ更ニ公司ノ目的トスル支那人方面ノ意向ヲ觀ルニ欧米商人若クハ日本ノ大会社ガ堂々タル規模ヲ以テ支那人ニ臨ムニ引換ヘ当公司ハ矮小ナル事務所ト僅少ナル事務員ヲ有シ且ツ何等広告的手段ニ出ヅルコトナカリシニモ拘ラズ關係者ノ声望ト從事者ノ苦心ノ結果支那人側ニ於ケル信用漸ク加ハリ旭公司ノ名ハ上海ニ於ケル各種支那人ニ知悉セラレ且ツ各種ノ借款其他ノ問題ハ他ノ本邦商人以上ニ申込ヲ受クル有様ニシテ第二革命事變ノ際ニ於ケルガ如キハ公司ガ得ル所ノ情報他ノ専門調査機關ヨリモ迅速ナリシヲ以テ觀ルモ如何ニ旭公司ガ支那人士間ニ連絡ヲ有セルカヲト知スルニ難カラザルベシ

第四、取扱事務概要

(一)、盛宣懷土地ノ件 革命事變後盛氏ノ位置頗ル窮迫シ一時難ヲ日本ニ避クルノ已ムナキニ至リタリ而シテ本公司ハ従前盛氏ト有セル密接ノ關係上其上海、蘇州、杭州、南京、

常熟、無錫、漢口、武昌各地ニ於ケル莫大ナル土地及質屋ヲ保護スルノ已ムナキニ至リ之レガタメ或ハ日本官憲ヲ煩シ或ハ事務員ヲ派遣シ各種ノ方法ヲ講ジタル結果革命熱ノ沈衰ト共ニ漸ク其目的ヲ達スルヲ得遂ニ以上ノ財産ハ何等ノ損失ナク全部同氏ニ帰屬セシムルコトヲ得タリ

(二)、大運河附近一帯産業調査 津浦鐵道開通ト共ニ從來鎮江ニ集リタル各種ノ貨物ハ將來尚大運河ニ依リテ同地ニ出ヅベキヤ將又津浦線ニヨリ直チニ浦口ニ出ヅベキヤハ世人ノ疑問トセシ所ニシテ特ニ注目ヲ払フベキ価値アリ茲ニ於テ本公司ハ高倉海軍少佐ガ同地方旅行ノ計画アルヲ機トシ客員宮崎嘉市氏ニ囑シ同少佐ト同行大運河ヲ遡江シ山東濟南府ヨリ天津ニ出デ更ニ淮河附近ノ調査ヲ為サシメタリ

津浦線ト淮河トガ交叉セル蚌埠ノ価値並ニ淮河上流ノ詳細ハ同氏ノ報告ニ明カニセラレ其報告書ハ同地方調査上主要ナル材料トナレリ

(三)、南京附近農場調査 附 浙江省鎮海附近新田設置調査

(大正元年八月) 江蘇省江甯府句容縣下甸村ニ約一万畝(約二百萬坪)ノ未開墾地アリ所有支那人ヨリ之レガ開墾ニ付相談ヲ受ケタルニ依リ東京農科大学佐々木教授ニ依頼

シ同氏ノ尽力ヲ以テ同大学附屬農場ヨリ井幡順造氏ノ派遣ヲ乞ヒ大正元年八月実地ノ調査ヲ請ヒタレドモ不幸ニシテ水利ノ便少カリシヲ以テ之ヲ廢案トセリ尚ホ同氏ニ囑シ序ヲ以テ浙江省鎮海附近ニ於ケル海岸ニ新田設置ノ調査ヲ請ヒタルモ之亦全ク安全ナラズトノ断定ヲ得タルニ付廢案トセリ

四、礦山調査

一、山東省利国駅直隸省山海関(大正元年九月)

本公司技師高橋工学士及公司員崎元騎兵大尉同行大正元年九月ヨリ津浦線沿道韓莊利国駅嶧県附近並ニ山海関及北京附近ノ礦山ヲ調査セリ

二、支那本部礦山踏査 外務省及農商務省、參謀本部及陸軍省ノ援助ヲ得大正元年九月ヨリ六ヶ月間農商務省技師杉本工学士(隨員平山技手)及同技師野田理学士(隨員飯塚技手)ノ一行ハ本公司ガ前ニ各地ノ支那人ト契約セル礦山ヲ実地踏査セラレタリ

甲、湖南班 湖南ニハ当公司ガ湖南ノ有力者ト契約シ手附金總計四万円ヲ投ジタル各礦山並ニ其他ノ契約ニ依リ連絡アル諸礦山アリ長沙ヲ起点トシ南桂陽州、西鳳凰庁ニ至ル

水陸六千五百余支那里ニ亘ル行程ヲ百六十七日ノ日子ヲ費シ總計八十四ヶ所ノ礦山ヲ調査セリ其内有望ナル良礦ト認ムベキモノ約十余ヶ所アリ内銅鉱ヲ最トシ鉛礦、亜鉛礦之レニ亞グ銅ノ含有量百分ノ三十三以上、亜鉛ノ含有量三十以上ノモノアリ此方面ニハ杉本技師主任トナリ本公司安田助手公司員野口米次郎同行ス顧問村山正隆氏ハ特ニ一行ト長沙ニ出張シ全班ノ行動ニ関スル諸般ノ事務ニ執掌セラレタリ

乙、湖北、湖南、浙江班 湖北省大冶附近ニ始リ湖南臨湘県ヲ経、宜昌ニ出デ蜀江ヲ遡リ興山県ニ至リ更ニ長江ヲ下リテ浙江省、寧波、鎮海、嚴州、台州ニ至ル各地方ヲ約五ヶ月ヲ費シ六十余ヶ所ノ礦山ヲ調査セリ其礦種ハ銅、石炭、鉄、鉛、亜鉛、アンチモニー、石榴石等アリ其内有望ナルモノ鉛、亜鉛ノ礦山ナリトス此方面ノ踏査担任ハ野田技師、飯塚技手一行ニシテ当公司員小田文博同行ス

丙、河南、湖北、安徽班 高橋技師ハ公司員成沢直亮ト同行河南省羅山県、銀山、彰德府炭礦、湖北竹山県銅鉱及興国州礦山等ヲ調査セリ其内宝善炭礦ノ如キハ炭質良好礦層幅三十尺ニ達スルモノアリト云フ

丁、安徽方面 高橋技師ハ安徽審国府附近ノ炭礦ヲ視察セリ

三、其他ノ礦山及蒙古金礦 本公司ニテ契約若クハ相談中ノ礦山ハ尚各省ニ存在ス今後技師ノ便ヲ得ルニ從ヒ順次之レヲ踏査セントス蒙古敖漢王旗内金礦山採掘權ノ如キハ同旗内ガ金礦ヲ産スルヲ以テ名アルガ故ニ特ニ有望ナリト信ズ

戊、蒙古方面ノ調査 北京ニ於テハ革命變亂後蒙古地方ノ人心動揺セルニ際シ深ク蒙古内部ニ人ヲ派シ各旗王ト契約ヲ締結シ多大ノ利權契約ヲ獲得セシモ當時日本内閣ノ交送ト共ニ日本ノ對蒙政策ニモ變更ヲ来セシ為遂ニ一時中止ノ止ムナキニ至レリ

丙、滿洲 公司ハ一昨年南滿鐵道沿線ニ存在セル有名ナル一鉄礦山ニ着眼シ爾來土地買収ノ為村民ト協商ヲナシ他方已ニ北京中央政府ノ允諾ヲ得タルモ尚ホ奉天地方官憲ノ許可ヲ得ル必要アルニ付且下此ト交渉中ナリ

戊、杭州通益公紡績廠借款ノ件 (大正二年一月)

「マツケー」条約ニ依ル關稅改正問題ハ早晚日本ノ紡績業者ニ影響ヲ生ズベク之レガ影響輕減ノ策トシテハ上海附近

戊、日本円銀流布ノ件 (大正二年一月)

揚子江沿岸ニ於テ日本円銀ヲ流布セシムベキコトハ台灣銀行ノ熱望セル所ナルモ之レヲ実行スルハ容易ノ業ニ非ラズ本公司モ及ブ限リ其目的ヲ達スル機會ヲ發見センコトニ苦心セリ此目的ニ對シテ為シタル事業左ノ如シ

一、江蘇省清江浦ニ拾万弗借款 (大正二年一月)

江北護軍使劉子潔ガ其清江浦駐屯ノ軍隊ニ要スル軍資金拾万弗借入ヲ申込ミ來リシニ付民國軍需公債貳拾万弗ヲ担保トシ利子年八分ノ割ヲ以テ台灣銀行ヨリ貸出ヲ乞ヒ其内約七万弗ハ日本円銀ヲ以テ之レニ充ツルコトトシ三ヶ月期限後之レヲ回收セリ其後船津南京領事ノ調査ニ依ルニ同地方ニ於テハ今日尚円銀ノ流布ヲ見ルト云フ

二、安徽省錦衛洲借款 (大正二年二月)

蕪湖ノ上流約四十支那里長江ノ中流ニ錦衛洲ト称スル一島アリ其面積約五萬畝 (約一千万坪) 余ニシテ其耕作地堤防修築ノタメ其土地ヲ担保トシ老万兩借入申込アリ右島内ニハ灯台ノ設置アリ長江航行上重要ノ地点ナルニ付之亦台灣銀行ノ援助ヲ得テ日本円銀ヲ以テ右借款ニ応ズルコトトセリ爾後取調ブル所ニ依レバ右ノ円銀ハ蕪湖、九江兩地方ノ

ニ於ケル支那人經營ノ紡績工場ヲ可成多ク予メ邦人ノ手ニ収メ置クベキコト必要ナリ是レヲ以テ本公司ハ先ヅ寧波及杭州ノ紡績ニ注目シ杭州通益紡績会社ト貳拾万圓ノ借款仮契約ヲ締結シ技師ノ調査ヲ了ヘ將ニ之レガ実行ニ着手セントシタリシモ利權回收ヲ口実トセル支那官民ノ反對ニ遇ヒ盛シニ新聞其他ノ方法ヲ以テ攻撃セラレ一時之レヲ中止スルノ止ムナキニ至レリ

丙、武昌四工廠借款 (大正二年三月)

革命變亂ノタメ一時作業ヲ休止セル武昌織布、紡績、製糸、製麻ノ四工廠ノ開始ニ付右工場借受人タル漢口豪商庇昌公司韋紫封ガ其私産ヲ抵当トシテ經營資金借入ノ申込アリ右工場ハ曾テ三井ニ於テ一手販売ヲ計畫セルコトアリ甚ダ有望ノモノニ屬スルヲ以テ其申込ヲ承諾シ仮契約ヲ締結セルモ同工場ヲ借受ケントセル反對商大維公司張謇等ハ之レニ反對シ黎元洪モ何レニ貸与スベキカヲ決定スル能ハザリシヲ以テ本借款モ亦休止ノ已ムナキニ至レリ爾來兩公司ノ競争今ニ決定セズ漢口商務總會ハ別ニ一公司ヲ設立シテ之レガ借受ヲ試ミントセル由ナルモ其実効ヲ得ルニ至ラザルガ如シ

中間ニ流通セラレツ、アルヲ見ル

三、円銀兌換取扱ノ件 漢口日本租界ニ於テハ円銀流通セラル、モ之レガ兌換ヲナス設備ナキタメ其ノ流通円滑ナラズ因テ本公司漢口支店ニ於テ無料ヲ以テ其兌換取扱事務ヲ開始スルコトトセリ

戊、電燈会社借款

一、上海内地電灯公司借款 上海ニ於ケル邦人ノ投資比較的多カラズ例ヘバ電灯事業ノ如キ共同租界、仏租界ニ在ルモノ、多クハ英米仏人ノ支配ニ屬シ上海城内ニ在ルモノモ亦資金ヲ香上銀行ニ求ムルノ有様ナリ本公司ハ此種有利ノ事業ヲ徐々ニ邦人ノ手ニ収ムルコトノ必要ナルヲ認メ上海内地電灯会社ノ財産全部ヲ抵当トシ廿七万圓ヲ貸付クルコトトセリ城内ノ人口約卅万其点燈數約一万ニシテ尚続々増加ノ見込アリ近々別ニ約十萬兩ノ新機械購入ノ計畫アリ此機械ハ契約上本公司ノ手ヲ經テ購入スベキ筈ナリ貸付後ノ成績良好ニシテ已ニ第一回ノ利子支払ヲ完全ニ終了セリ尚所要物品並ニ石炭ハ本公司ノ手ヲ經テ之レヲ購入ス

二、常熟電灯公司借款 且下商談進行中ニアリ

戊、中国興業公司ノ設立 大正二年春孫文氏日本ニ赴クヤ

洪沢男爵其他日本有力実業家ニヨリテ日支合併ノ会社設立ノ議アリ次デ中国興業株式会社ノ設立ヲ見ルニ至レリ同会社設立意見並ニ創立事務ニ付本公司ガ微力ヲ効シタルハ特ニ贅言ヲ要セザルベシ

(四)、湖南省壹千万円借款 大正二年初夏湖南省政府ニ於テ壹千万円借款ノ議アリ当時各省自由借款ヲ許サレタルト右借款ニ対シテハ必ズ中央政府ノ許可ヲ得ルコト容易ナリトノ譚都督ノ電報ニ依リ湖南省ノ礦山並ニ数種ノ税金ヲ担保トシ之レニ応ズルコトトシ本公司ハ村上正隆氏ヲ派シ長沙ニ於テ都督並ニ其財政当局ト借款条件ヲ熟議シ將ニ仮契約ニ調印セントスルニ当リ恰モ第二革命ノ勃発スルアリ北京政府ハ此種借款ノ成立ヲ以テ革命軍ニ軍資ヲ供給スルモノナリト誣ヒ種々ノ謠言ヲ作りテ之レニ反対シ一方伊集院公使ニ請フテ外務省ニ照会スル所アリ他方湖南省議會ニ於テハ議會議員ヲ買収シ借款契約ノ調印ニ反対セシムル等輿論囂々トシテ起リ支那新聞紙ハ盛シニ之レニ関スル記事ヲ掲載シ反対ノ声ヲ高メタルト第二革命ノ戦乱漸ク瀰漫シ湖南亦其秩序ヲ失フニ至リタルヲ以テ本公司ハ姑ク之レヲ中止セリ

ケル市内電話及重要各都市間ノ長距離電話ノ布設特許權ヲ得バ是等新特許事業及杭州電話ニ対シ投資ヲ肯ズベキコトヲ約シ高氏ハ目下其筋ト之レガ特許權ノ許可交渉中ナリ

三、武漢夏電話公司借款 目下商談中ニ在リ

(四)、上海土地建物会社設立計画 (大正二年十一月)

上海在留日本人激増シ目下一万ヲ超ユルニ拘ラズ自ラ土地家屋ヲ有スルモノ極メテ少数ニシテ其大多數ハ支那人或ハ欧米人ノ所有スル家屋ヲ賃借スルニ過ギズ而シテ之レ等邦人ノ支払フ家賃合計尅年約三十六万弗ヲ超ユル有様ナリ如斯邦人ノ収益ヲ漫然他國人ニ吸収セラル、ノ不利アルノミナラズ土地家屋所有ニヨリテ得ベキ上海ノ公民權ヲモ併セ失フ状況ナルヲ以テ邦人發展ノタメニハ特ニ注目スル必要アルベキヲ感シ種々調査ノ結果上海土地建物会社設立事業ヲ提唱シ已ニ資本金五拾万円ヲ以テスル同会社ハ近々設立ノ緒ニ著カントス同会社ハ上海居留民団議長藤瀬政次郎氏ノ熱心ナル援助ト当地有力者ノ贊助ニ依リ已ニ居留民団ノ會議ニモ付セラレ公然其組織ヲ発表セラル、ニ至レリ

(五)、上海金融機關設立調査 (大正二年末)

上海ニ於ケル在留商人多数ナルニ拘ラズ比較的小商工業者

(四)、電話借款

一、上海浦口間長距離電話借款 (大正二年十月)

支那ニ於ケル利權中鐵道礦山ヲ除キ確實有利ニシテ而カモ比較的小額ノ資本ヲ以テ經營シ得ルモノハ将来起リ来ルベキ電話事業ナルコトヲ予測シ予テ注目ヲ怠ラザリシガ独乙商シメンス電気商会買弁管趾卿ハ第二革命ノ動乱中時ノ江蘇民政長ト契約シ南京蘇州ノ兩電話局ノ借受及ビ浦口、南京、蘇州間ノ長距離電話線新設ノ許可ヲ得タリ本公司ハ之レニ資金ヲ供給スルコトヲ約シ已ニ其相談ヲ完結セリ右管氏ノ得タル浦口蘇州長距離電話架設ノ上ハ更ニ上海蘇州間ヲ連結スル見込十分ナリ

二、杭州電話借款 (大正二年十月) 杭州ニテハ早クヨリ

電話ノ架設ヲ見タリシガ本年其拡張及新機械ノ購入ヲ為シタルニ付資金ノ窮乏ヲ告ゲ今回同公司総理高子白氏 (浙江銀行及北京電車公司総理) ハ拾五万円ノ借款ヲ申込ミ来レリ

本公司ハ前項所述ノ理由ニヨリ特種ノ条件ノ下ニ之レニ応ゼントシ且ツ同公司ガ浙江省内ニ於ケル電話事業ニ付特種ノ權限ヲ有セルヲ以テ若シ高氏ガ浙江省内重要各都市ニ於

ノ發展ヲ見ザルハ彼等ニ便宜ヲ与フベキ金融機關ノ欠如セルモノナルニ依ルヲ考ヘ実情ヲ調査セルニ小商工業者ハ高利貸頼母子講等ニヨル金融ニヨリ徒ラニ高利ニ苦ミツ、アル実況ナルヲ以テ正金、台灣兩銀行庇護ノ下ニ公共の金融機關ヲ設立セントシ堤法学士、山田農商務囑托ノ援助ノ下ニ本年七月以來着々調査ヲ進行シツ、アリ其調査ニ依ルニ投資ノ目的物確実ナルモノノミヲ採リ且公共的營業ヲナスモ尚株主ニ満足ナル配当ヲナシ得ル見込十分ナリ本調査ハ尚ホ討論中ニ属スルヲ以テ追テ発表ス可シ

(四)、鐵道借款、鐵道布設權ノ獲得ハ支那ニ於ケル利權ノ主要ナルモノナレドモ邦人ガ之レニ指ヲ染メタルハ既ニ他列國ガ其重要ナル幹線ヲ獲得シ得タル後ナルヲ以テ別ニ新タニ幹線ヲ邦人ノ手ニ収ムルコトハ決シテ容易ニ非ズ殊ニ仮令長距離ニ互ル幹線ヲ得タリトスルモ之レガ資金ヲ得ルコト頗ル難事ナリ因テ本公司ハ可成比較的小規模ノ資本ヲ以テ而カモ重要ナル地点ヲ經過シ且營業上有利ナルベキ部分線若クハ支線ヲ獲得センコトヲ主眼トシ専ラ之レニ腐心セリ此鐵道借款ニ付テハ今日迄特ニ多大ノ功績ヲ挙グルヲ得ザリシガ其權利ヲ獲得シ又ハ相談中ノモノ数種アリ左ニ之

レヲ略述スベシ

一、安正鉄道(大正二年春) 本線ハ安徽省ノ首都安慶ヲ起点トシ北安徽ノ産物豊饒ナル原野ヲ貫通シ淮河ト長江ヲ連絡セシムベキ一線ニシテ延長約貳百哩、之レガ経費ハ邦人ノ手ニ依リテ供給スルニ難カラズ而カモ将来営業上有望ノ見込十分ナルヲ以テ先ヅ之レガ測量費トシテ貳拾万円ヲ東亜興業株式会社ヨリ調達セシムルコトナセリ

二、常玉鉄道(大正二年九月) 浙江鉄路公司ハ或事情ニヨリ常玉鉄路公司ナル一名目ヲ作り浙江省常山ヨリ江西省玉山ニ至ル約八十支那里ノ鉄道ヲ布設セントシ已ニ土地購入ニ着手中ナリ同公司ハ其名ヲ異ニスルモ実ハ浙江鉄路公司ノ一分公司ニ過ギズシテ実権ハ浙江鉄路公司総理湯壽潜氏ニ属ス湯氏ハ之レガ布設費トシテ浙江鉄路公司財産全部ヲ抵当トシ百七十万円ノ借款申込ヲナシ本公司ハ湯氏ト屢々会見商議ヲナシタルモ機未ダ熟セズ終ニ中絶スルニ至レリ

本鉄道ハ錢塘江上流ノ一隅僅ニ八十支那里ノ間ヲ通ズル一支線ニ過ギザレドモ浙江、江西兩省ノ唯一通路ニシテ将来西ハ南昌萍鄉ニ通ジ東ハ錢塘江ヲ下リテ杭州、寧波ニ達ス

目ヲ怠ラザリシガ過般福建都督孫道仁氏代表陳鼎五氏ヨリ同鉄道布設借款ノ申込ヲ受ケ当公司モ之レガ商談ニ応ジ多少省民ノ反対ナキニ非ルモ陳氏ト北京上海等ニ於テ会見ノ結果陳氏ハ福建ニ歸リ都督及省議會ニ運動ヲ試ムルノ運ニ至レリ

五、鎮甯鉄道(大正二年春) 本鉄道ハ鎮江ヨリ安徽省江南甯国府ニ通ズルモノニシテ浙江、江西兩省ニ通ズル重要ナル要衝ニ当レリ本公司ハ本鉄道布設ニ付之レガ借款ノ申込ヲ受ケ漸ク其緒ニ就カントスルニ際シ偶々第二革命突発シタルタメ一時休止ノ已ムナキニ至レリ

六、儀泰鉄道(大正二年十月) 江蘇北部ハ食塩ヲ産スルコト多ク所謂兩淮塩ノ名ヲ以テ天下ニ知ラル然ルニ由來此食塩ハ一旦悉ク民船又ハ人力ニ依リ儀徽縣十二圩ニ運送セラル、ヲ要スルヲ以テ塩商ハ常ニ其不利ト不便トヲ唧チツ、アリ前清時代塩商ノ有力者ガ儀泰鉄路公司ヲ設立シ泰州ヨリ儀徽縣ニ至ル所謂儀泰鉄道ヲ建設スルノ決議ヲナシタルモ今ニ実行ヲ見ル能ハズ今次同鉄路公司ハ同鉄道百四十八支那里ノ布設ノ借款ノ申込ヲナシ本公司ハ研究ノ末之レニ応ズルニ先チ瓜州、揚州間線路ニ付瓜清鉄路公司トノ関

ルノ予定線ヲ連絡スルモノ殊ニ錢塘江ノ此方面支流沿岸ハ地味肥沃物産豊饒ニシテ頗ル有望ノモノナリトス
三、浙江鉄道(大正二年春以来) 浙江鉄路公司ニ於テハ寧波、杭州間鉄道布設ニ付資金ノ欠乏ヲ訴ヘタルニ付本公司ハ同公司総理湯壽潜氏ヨリ七拾万円ノ社債応募ノ申込ヲ受ケ殆ンド仮契約ニ調印スルノ運ニ至リシモ同公司ハ從來英國ト複雑セル關係アルタメ未ダ調談ニ至ラズ
右鉄道ハ目下寧波、紹興府間新線路ノ工事ヲ竣ヘ去ル十五日ヨリ荷客ノ運搬ニ從事シ紹興、杭州間モ近ク工事ニ着手スル予定ナリ

浙江鉄路公司ハ浙江全省ニ於ケル鉄道布設権ヲ有スルモノニシテ浙江省内鉄道布設ニ手ヲ染メントスルモノハ必ズ同公司ト連絡ヲ保ツノ必要アリ幸ニシテ本公司ハ各種ノ方面ヨリ理事長(総理)湯氏ト親密ナル關係ヲ保ツヲ得深ク信用ヲ博シタルヲ以テ今後同省ニ於ケル鉄道ノ布設ニ付テハ本公司ハ多大ノ便宜ヲ得ルノ機アルベシ

四、福建鉄道(大正二年十一月) 福建省ハ本邦ト最モ密接ノ關係アル地ニシテ其鉄道布設権ヲ獲得ハ特ニ重大ナル効果ヲ生ズベキモノタリ從ツテ本公司ニテハ常ニ之レニ注

係ヲ明ニスベキ旨ヲ要求シ目下同鉄路公司ハ当局官憲ト交渉中ナリ

七、南洋鉄道

八、粵漢鉄道湖南支線

右二鉄道ニ付夫々借款申込ヲ受ケタルモ今尚形勢觀望中ナリ

(四) 雜種借款

一、土地建物借款 土地担保若クハ借家建築ノタメ土地家屋担保ニテ借款申込ヲナスモノ数多アリ普通条件ハ手取九十五六利率年九分前後期限一ケ年乃至五ケ年内外ニシテ借主ニハ葉景葵、虞洽卿、席子佩、王一亭、顧馨一等相关資産名望アルモノアリ之等モ有利ナル投資物ト認ムルヲ得ベシ

二、工廠借款 工場ハ紡績工場以外ニ造幣局、麵粉、製油、製革、製鉄、セメント、製米、製紙、礦石精鍊所、製糸、製絨、醬油釀造、織布、印刷等ノ工場ニ対シ借款ノ申込ヲナスモノ頻々タリ

三、市街建設、土地開墾借款 南京下関復活建設及滿洲琿春田地開墾ニ付借款ノ相談ヲ受ク

- 四、雜種借款 雜種借款トシテ食塩担保及塩運搬借款、漕米借款、劇場、碼頭、政府公債、各省公債、諸支那会社株券(例ヘバ漢冶萍、浙江鐵道、漢口水電公司等株券)類ヲ担保トシテ借款ノ申込ヲナスモノ少カラズ
- (丙)、支那銀行借款
- 一、大清銀行整理資金トシテ中央政府保証ノ条件ニテ中国銀行ヨリ借款申込ヲ受ケタリ
- 二、安徽省立銀行設立ノタメ當時ノ都督ヨリ資金借入ノ申込アリ
- 三、熱河銀行設立借款 熊希齡熱河都統時代ニ右ノ借款申込ヲ受ク
- (戊)、各省政府借款 左ノ各省政府ヨリ借款ノ商談ヲ受ケタリ
- 申込者ハ夫々權限アル委任狀ヲ所持セリ
- 一、江蘇省
- 二、安徽省
- 三、広西省
- 四、浙江省
- 五、江西省

事項一一 漢冶萍公司借款ニ関スル件

四二一 一月二十三日 在上海有吉總領事ヨリ 牧野外務大臣宛

漢冶萍公司九百萬円及六百萬円借款契約書送付ノ件

- 附屬書一 大正二年十二月二日附ノ九百萬圓借款契約書、六百萬圓借款契約書、別契約書、覺書 (一、二) 及追加契約書
- 二 大正二年十二月十五日附ノ最高顧問技師職務規程、會計顧問職務規程、最高顧問技師雇聘契約書及會計顧問雇聘契約

政機密第一三號 (一月三十一日接受)

大正三年一月二十三日

在上海

總領事 有 吉 明(印)

外務大臣男爵 牧野伸顯殿

昨年十一月十七日附政機密第一〇三號ヲ以テ御内示相成候本契約及別契約等ハ昨年十一月末ニ於テ大要双方ノ意思合致シ當初日本側ニ於テハ日本文ノミ契約正文トスル希望ナ

一一 漢冶萍公司借款ニ関スル件 四二一

(甲)東亜通商株式会社設立 同会社ノ設立ニ付テハ別ニ茲ニ贅セズ

註 朝日商会ノ出資額大正四年九月現在ニテ大体左ノ通りナリ

金 壹萬五、六千円	藤瀬政次郎
金 五、六千円	山本条太郎
金 五万円	高木陸郎

(附記)

大正二年六月十七日阿部政務局長ヨリ高木陸

郎宛書信

朝日商会ニ関シ詳細報告方要請ノ件

拝啓陳者貴下ノ關係セラルル朝日商会又ハ旭商会ナル組合ハ昨年来中部支那地方ニ於テ各種ノ事業ニ着手シ居ラルル趣ニ有之候処其組織責任者等当方ニ不明ナル為同商会關係事項処理上不便不勘候ニ付此際同商会ノ組織、成立ノ年月日、資本金額、目的トスル業務ノ種類、主タル事務所ノ所在地及同商会ノ代表者又ハ責任者及ヒ重ナル關係者ノ氏名等参考ノ為承知致置度候間詳細御回報相成度此段申進候也

註 高木陸郎氏ハ漢冶萍煤鐵廠礦公司駐日代表ニシテ且中国興業株式会社ノ株主タリ將又旭商会ノ有力ナル創立者ナリ

リシモ參考ノ為メ確實ナル漢譯文ヲ必要トシ且ツ昨年十二月初旬日本文ノミノ調印間際ニ至リ支那側ヨリハ漢文ヲモ勿論契約正文トスヘキコトヲ主張シ又支那側ニ於テハ日本文不明ナルヲ以テ先ツ契約日本文ニノミ調印セントスルニハ確實ナル漢譯文ヲ要スル旨盛宣懷ヨリ申出テタル由ニテ旁當地正金銀行ヨリハ該契約日本文ニ對スル高木ヨリ支那側ニ提示セシ漢譯文ヲ嚴正ニ日本文意味同様ニ訂正方當館ニ依頼有之シニ付キ西田書記生ヲシテ之レヲ訂正セシメ十二月初旬同書記生ヲモ立會ノ上先ツ双方日本文ノ記名調印ヲ了シ次テ漢文契約ニ調印シタルニ其后更ニ別契約第七條ノ一項ヲ刪除スル必要起リタルニ付本月ニ入り更ニ技師及會計顧問職務規定ニ調印ノ際右別契約訂正日漢兩文ニ調印シ次テ兩顧問雇聘契約ニ調印ヲ了シタル次第ニ有之右契約調印毎ニ西田書記生ヲ立會ハサシメタルハ調印ノ際ニ日漢文ノ意義等ニ議論アルニ付キ正金銀行ノ依頼アリタルト該契約ニ對シ小官認證ノ必要アリタル為メニ有之而シテ右本契約並ニ其他附屬契約ニ對スル小官ノ認證ハ事實本月十九